



株式会社 マクロミル 2005年6月期 中間決算説明会
2005年2月17日

東証マザーズ 3730

本資料に関するご注意

本説明会および参考資料の内容は、現在入手可能な情報から、当社の経営陣が判断したものであり、その内容の正確性を保証するものではありません。

様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することも考えられます。従いまして、将来の業績や結果につきましては、本日ご説明する内容と異なる可能性があることをご了承ください。

2005年6月期 中間決算概要

2005年6月期 中間決算ハイライト①

業績について ①

| 2003年12月中間期 | | 2004年12月中間期 | |
|-------------|--------|-------------|---------------------|
| 売上高 | 882百万円 | 売上高 | 1,656百万円 (87.6%増) |
| 経常利益 | 270百万円 | 経常利益 | 557百万円 (105.9%増) |
| 当期純利益 | 165百万円 | 中間純利益 | 332百万円 (101.0%増) |

(注)カッコ内は対前年中間期増減率

- ◆ 2004年12月中間期の売上高は、773百万円増の1,656百万円(前中間期比87.6%増)、経常利益は286百万円増の557百万円(前中間期比105.9%増)、中間純利益は167百万円増の332百万円(前中間期比101.0%増)と、売上、利益ともに堅調に推移しました。
- ◆ 増収効果および受注単価の向上により、売上高経常利益率は33.6%となりました。
- ◆ サービス別の業績では、カスタマイズリサーチサービスの売上が拡大しました。消費財メーカーやサービス業などの事業会社が、従来型調査からネットリサーチへ調査手法をシフトするにあたり、当社のAIRsの処理機能を超える個別性の高い調査のニーズが高まっていることが要因です。

2005年6月期 中間決算ハイライト②

業績について ②

- ◆ 当中間期に営業体制を再編し、事業会社に対する提案型営業を強化。情報・通信業やサービス業に加え、食品や日用品・医薬品といった業種の開拓が進みました。
- ◆ これまで当社の大型顧客の大部分は広告代理店でしたが、一般事業会社においても大型顧客が増えてきており、収益拡大の基盤となっております。
- ◆ クライアント社数は1,272社(2004年6月末比 270社増)、クライアント窓口数は3,188窓口(同 743窓口増)になりました。

環境整備

- ◆ モニタ数は順調に増加し、2004年12月末現在で27.3万人(2004年6月末比 5.0万人増)となりました。
- ◆ 従業員数は2004年12月末現在99名(2004年6月末比9名増)となりました。

その後のトピックス

- ◆ 2005年2月 (株)エー・アイ・ピーと海外市場調査「GlobalMill」のサービス開始。

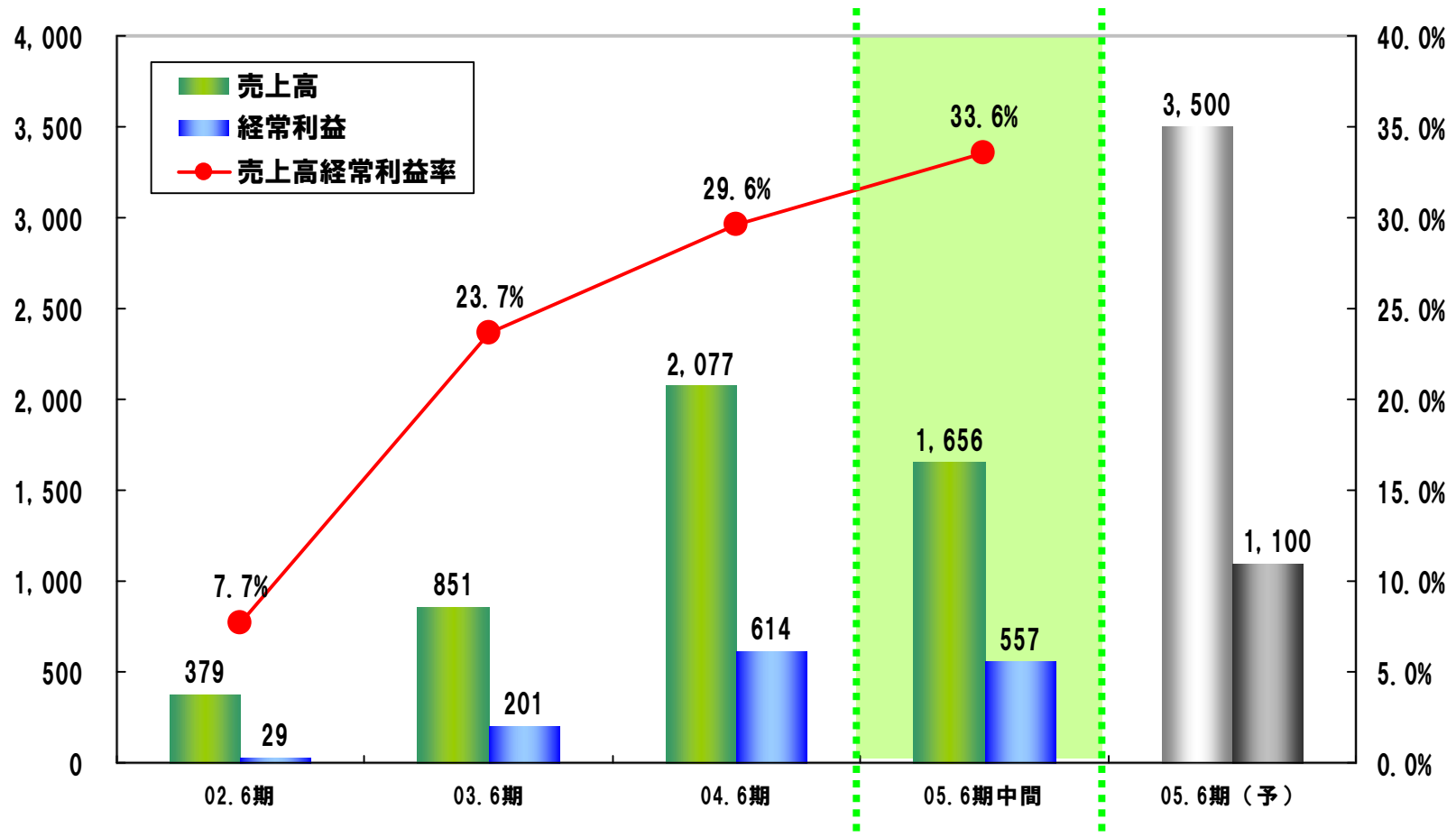
2004年12月中間期 損益計算書

(単位:千円)

| 科 目 | 2003年12月 中間期 | 構成比 % | 2004年12月 中間期 | 構成比 % | 増減 | 増減率 % |
|--------------|-----------------|----------|-----------------|----------|---------|----------|
| 売上高 | 882,691 | 100.0 | 1,656,352 | 100.0 | 773,660 | 87.6 |
| 売上原価 | 350,978 | 39.8 | 658,696 | 39.8 | 307,718 | |
| 売上総利益 | 531,713 | 60.2 | 997,655 | 60.2 | 465,942 | 87.6 |
| 販売費および一般管理費 | 251,174 | 28.4 | 448,431 | 27.0 | 197,257 | |
| 営業利益 | 280,538 | 31.8 | 549,223 | 33.2 | 268,685 | 95.8 |
| 営業外収益 | 88 | 0.0 | 9,393 | 0.5 | 9,304 | |
| 営業外費用 | 10,014 | 1.1 | 1,471 | 0.1 | △8,543 | |
| 経常利益 | 270,612 | 30.7 | 557,146 | 33.6 | 286,533 | 105.9 |
| 税引前中間(当期)純利益 | 270,612 | 30.7 | 557,146 | 33.6 | 286,533 | 105.9 |
| 法人税等 | 132,574 | 15.0 | 253,169 | 15.3 | 120,595 | |
| 法人税等調整額 | △27,286 | △3.0 | △28,397 | △1.7 | △1,111 | |
| 中間(当期)純利益 | 165,325 | 18.7 | 332,373 | 20.1 | 167,048 | 101.0 |

売上高・経常利益の推移

(単位:百万円)



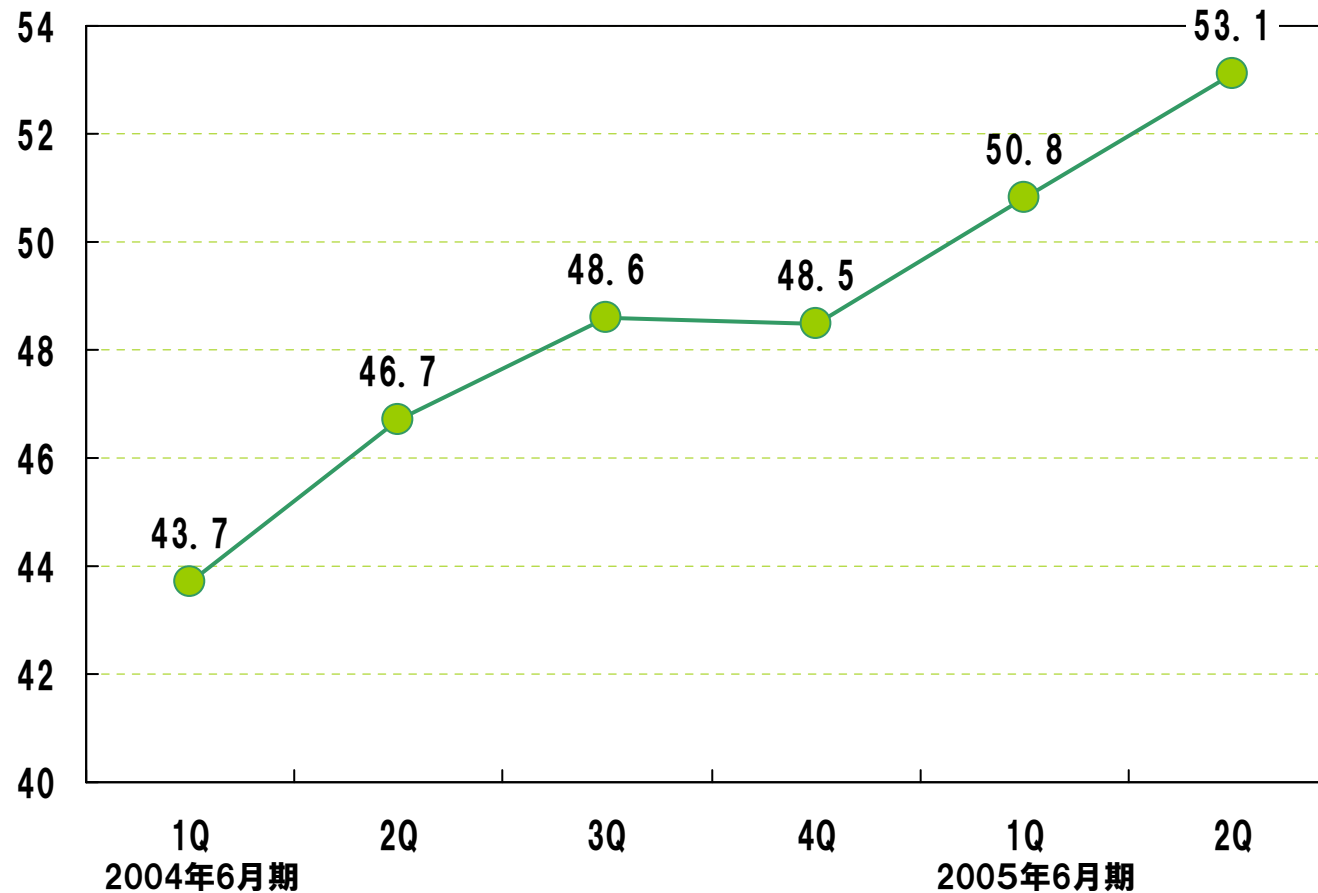
サービス別売上構成の推移

(単位:千円)

| | 2003年12月 中間期 | 構成比% | 2004年12月 中間期 | 構成比% | 増減 |
|-------------------|-----------------|--------|-----------------|--------|---------|
| 自動調査 | 655,044 | 74.2% | 1,168,842 | 70.6% | 513,798 |
| QuickMill | 562,258 | 63.7% | 977,157 | 59.0% | 414,899 |
| CMMill | 57,713 | 6.5% | 130,790 | 7.9% | 73,077 |
| SampleMill | 12,303 | 1.4% | 21,570 | 1.3% | 9,266 |
| OpenMill | 22,768 | 2.6% | 39,323 | 2.4% | 16,555 |
| 集計 | 55,261 | 6.3% | 93,824 | 5.7% | 38,563 |
| 分析 | 92,216 | 10.4% | 160,052 | 9.6% | 67,836 |
| カスタマイズリサーチ | 80,169 | 9.1% | 215,967 | 13.0% | 135,797 |
| モバイルリサーチ | - | - | 17,665 | 1.1% | 17,665 |
| 合計 | 882,691 | 100.0% | 1,656,352 | 100.0% | 773,660 |

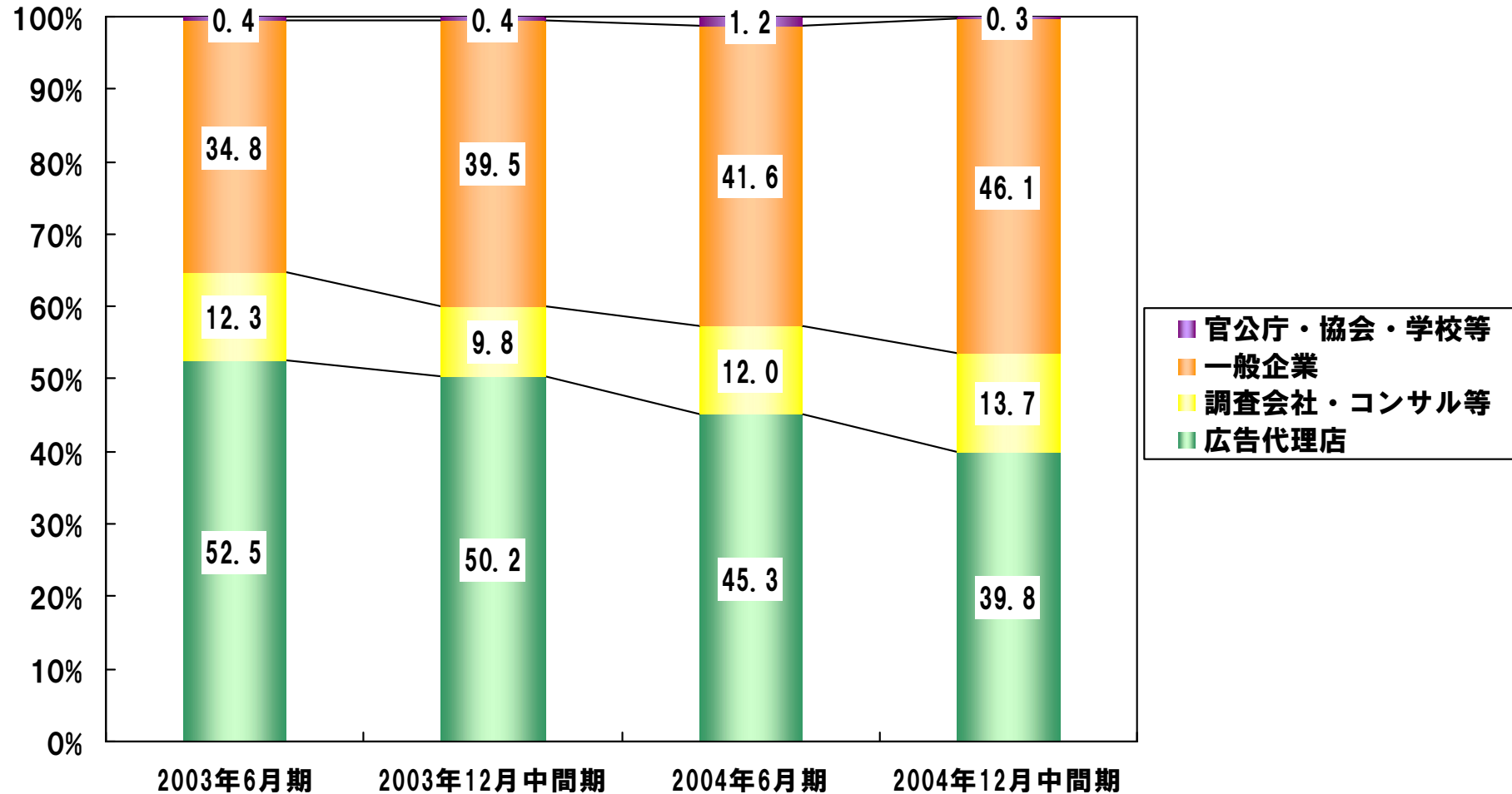
平均受注単価の推移

(単位:万円)



(注)平均受注単価の算定は当社の基準で行っており、会計監査を受けたものではありません。

クライアント業種別売上構成の推移

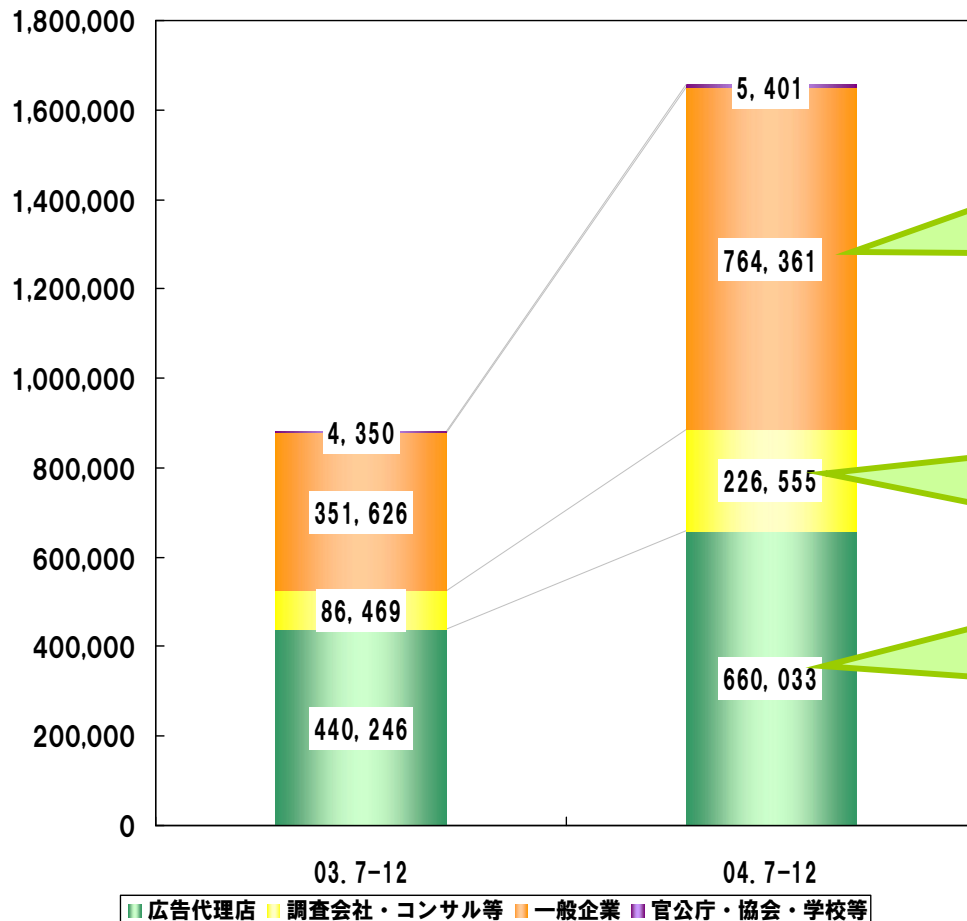


(注)顧客の業種分類は当社の基準で行ったものであり、会計監査を受けたものではありません。

クライアント業種別売上構成の推移 ②

(単位:千円)

対 前中間期比 業種別売上構成



消費財メーカー・サービス業など一般企業 売上

04.6期中間 ⇒ 05.6期中間

412,735千円増加 (117.4%増)

調査会社・コンサル 売上

04.6期中間 ⇒ 05.6期中間

140,086千円増加 (162.0%増)

広告代理店 売上

04.6期中間 ⇒ 05.6期中間

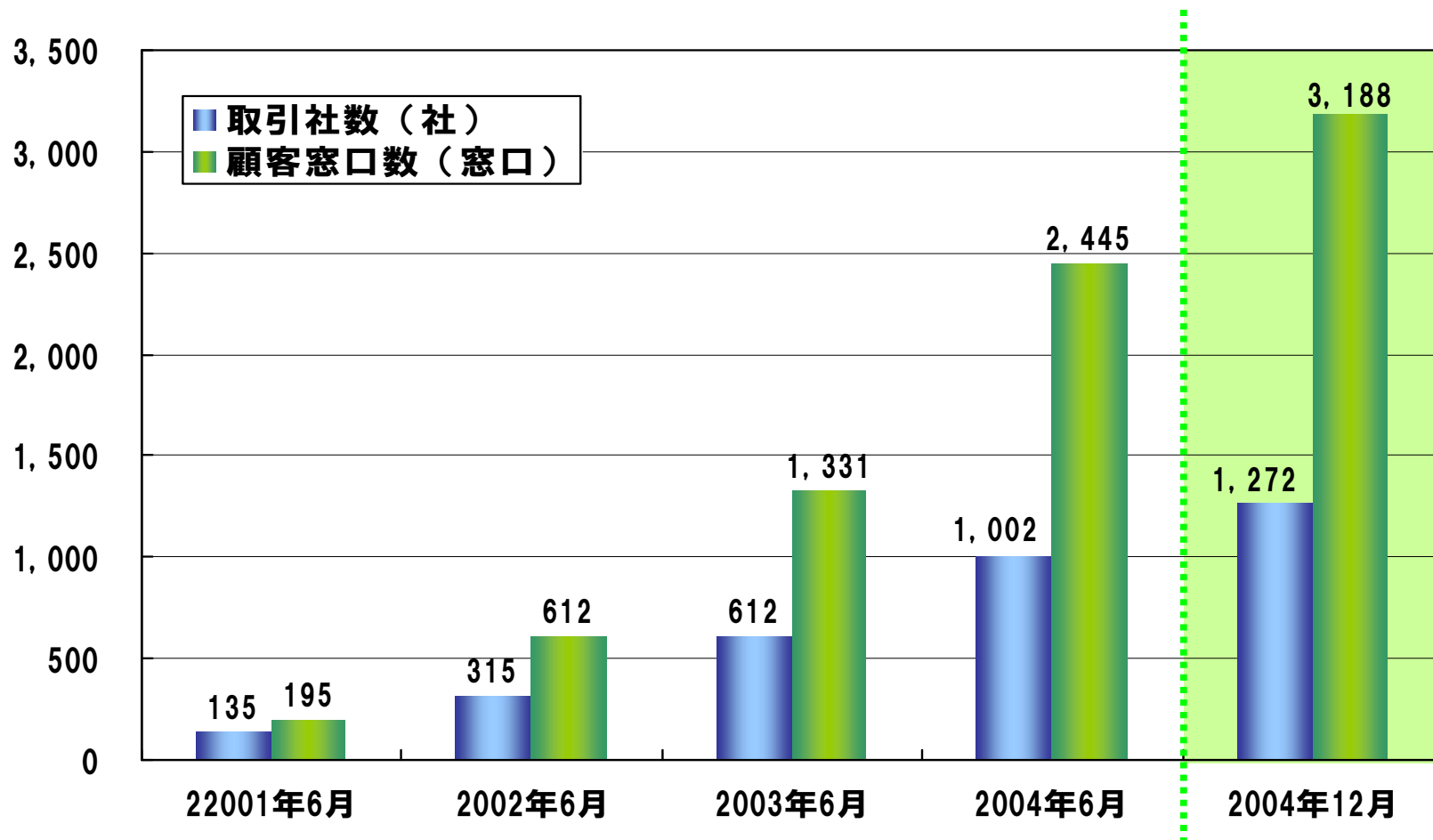
219,787千円増加 (49.9%増)

中間期売上高 882,691千円

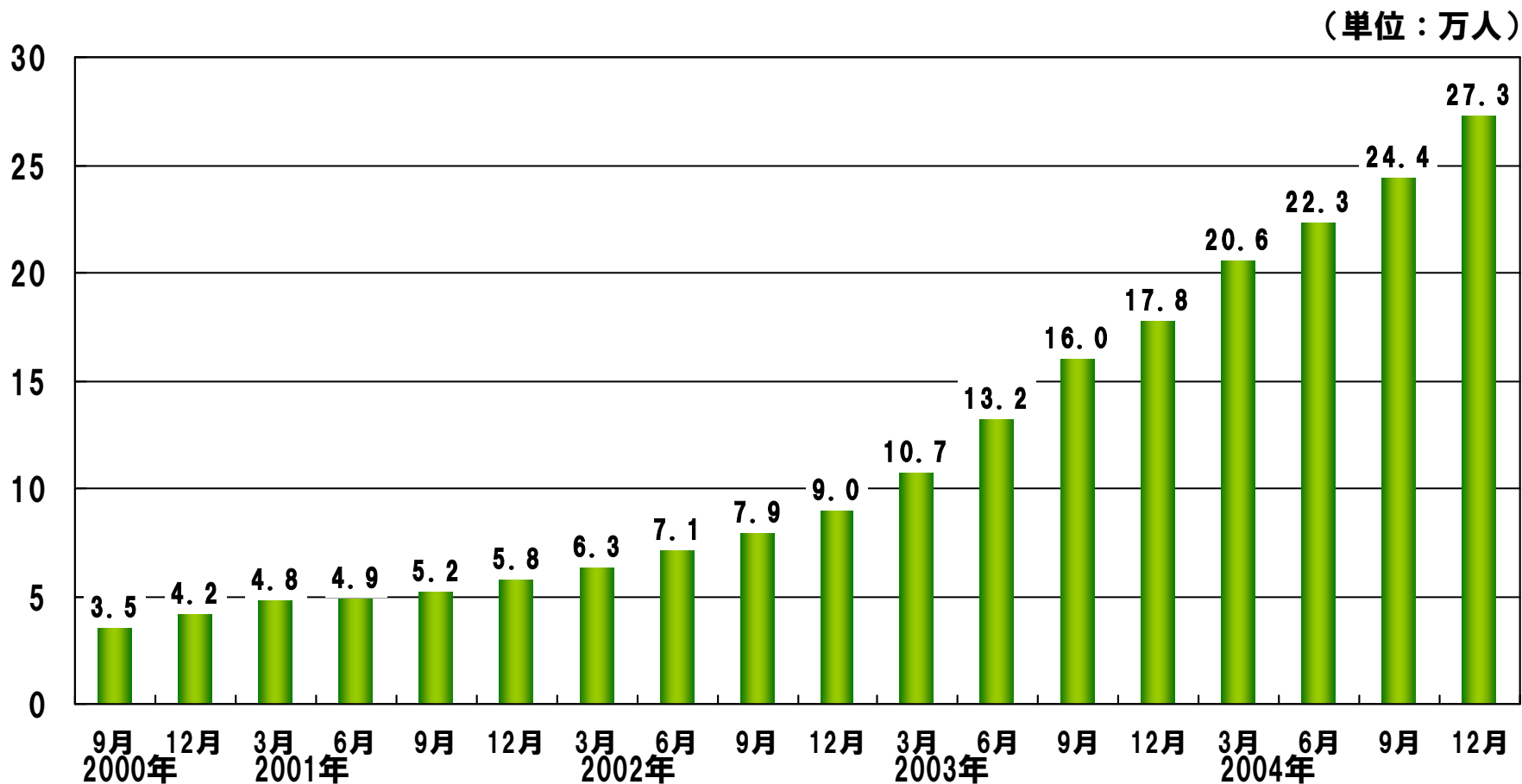
1,656,352千円

(注)顧客の業種分類は当社の基準で行ったものであり、会計監査を受けたものではありません。

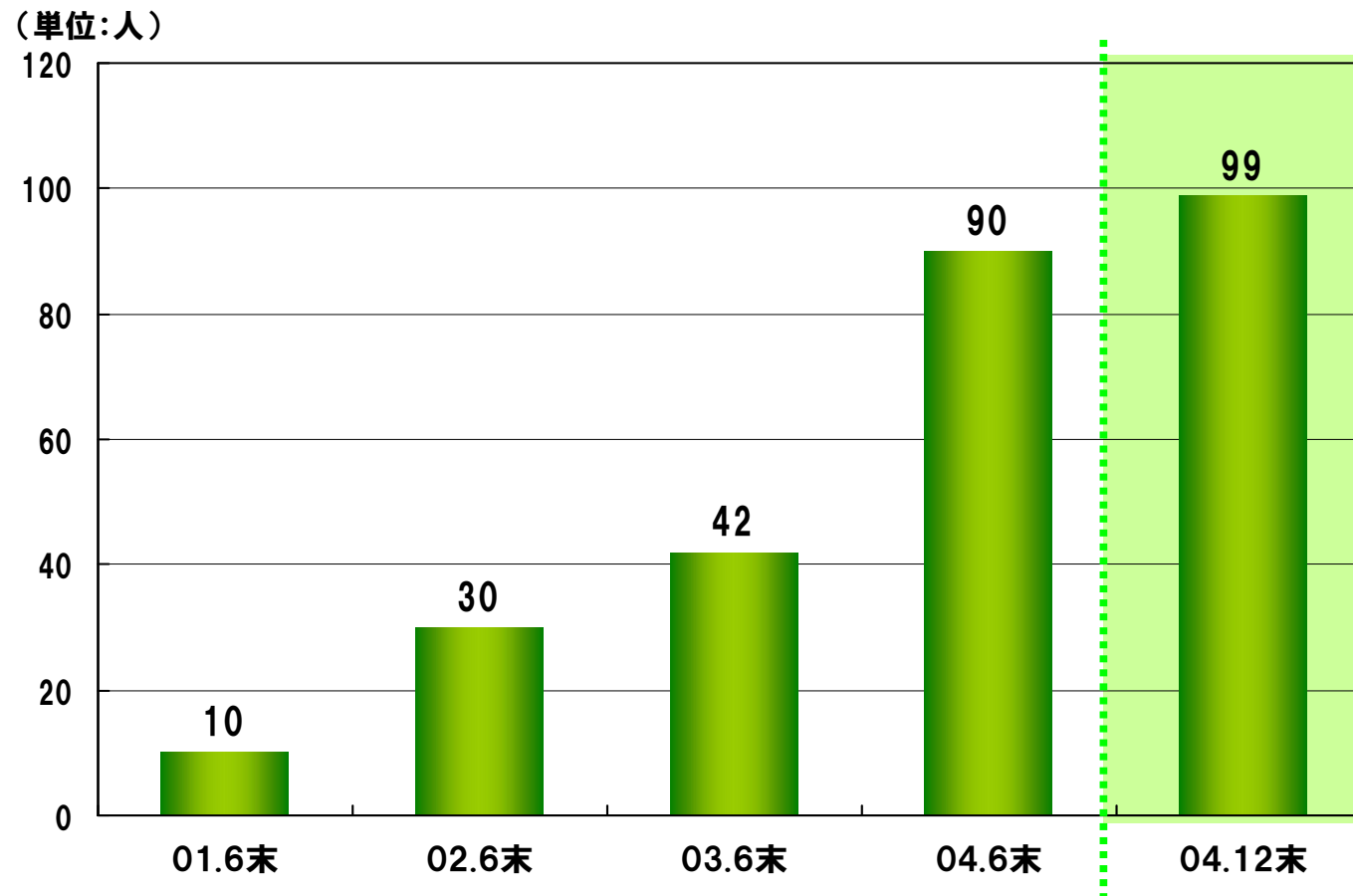
クライアント数の推移



マクロミルモニタ数の推移



従業員数の推移



2004年12月中間期 貸借対照表

| | 2003年12月中間期 | 2004年12月中間期 | 増減 | (単位:千円) |
|-----------------|-------------|-------------|-----------|------------------------------|
| (資産の部) | | | | |
| 流動資産 計 | 917,061 | 2,719,091 | 1,802,029 | |
| 現金及び預金 | 444,492 | 1,866,469 | 1,421,976 | 営業活動による収益の増加 |
| 売掛金 | 390,188 | 675,120 | 284,932 | 営業活動による収益の増加 |
| 貸倒引当金 | △687 | △1,709 | △1,022 | |
| 繰延税金資産 | 49,730 | 93,963 | 44,233 | |
| その他流動資産 | 33,337 | 85,246 | 51,909 | |
| 固定資産 計 | 236,167 | 509,718 | 273,550 | |
| 有形固定資産 | 27,366 | 103,733 | 76,366 | |
| 無形固定資産 | 121,710 | 122,884 | 1,174 | |
| 投資その他の資産 | 87,090 | 283,099 | 196,009 | |
| 資産 合計 | 1,153,228 | 3,228,809 | 2,075,580 | |
| (負債の部) | | | | |
| 流動負債 計 | 475,978 | 660,405 | 184,426 | |
| 短期借入金 | 100,000 | — | △100,000 | |
| 未払金 | 120,448 | 178,117 | 57,669 | |
| 未払費用 | 8,122 | 12,865 | 4,743 | |
| 未払法人税等 | 132,574 | 260,699 | 128,125 | 営業活動による収益の増加 |
| モニタポイント引当金 | 77,802 | 151,559 | 73,756 | 発行ポイントの増加 |
| その他流動負債 | 37,031 | 57,163 | 20,131 | |
| 負債 合計 | 475,978 | 660,405 | 184,426 | |
| (資本の部) | | | | |
| 資本金 | 317,500 | 870,661 | 553,161 | } 公募増資およびストックオプションの権利行使による増加 |
| 資本準備金 | 126,880 | 932,641 | 805,761 | |
| 剰余金 | 232,869 | 765,102 | 532,232 | |
| 資本 合計 | 677,249 | 2,568,404 | 1,891,154 | |
| 負債・資本 合計 | 1,153,228 | 3,228,809 | 2,075,580 | |

2004年12月中間期 キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| 項目 | 2003年6月期 | 2004年6月期 | |
|---------------------|----------|-----------|--------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 150,168 | 240,378 | |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 270,612 | 557,146 | 営業活動による収益の増加 |
| 減価償却費 | 29,862 | 49,224 | |
| モニタポイント引当金の増加額 | 30,141 | 51,868 | |
| 売上債権の増加額 | △187,405 | △222,087 | 営業活動による収益の増加 |
| 未払金の増加額 | 69,635 | 62,376 | |
| 未払消費税等の増加額または減少額(△) | 10,092 | △6,031 | |
| 法人税等の支払額 | △68,876 | △261,402 | 営業活動による収益の増加 |
| その他 | △3,893 | 9,283 | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △67,791 | △26,094 | |
| 投資有価証券の購入による支出 | - | △2,150 | |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 7,210 | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,910 | △5,600 | |
| ソフトウェアの取得による支出 | △12,257 | △25,553 | |
| 敷金保証金差入による支出 | △52,623 | - | |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 100,000 | 59,572 | |
| 短期借入れによる収入 | 300,000 | - | |
| 短期借入金返済による支出 | △200,000 | - | |
| 株式の発行による収入 | - | 59,572 | ストックオプションの行使 |
| 現金及び現金同等物の増加額 | 182,377 | 273,856 | |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 262,114 | 1,592,613 | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 444,492 | 1,866,469 | |

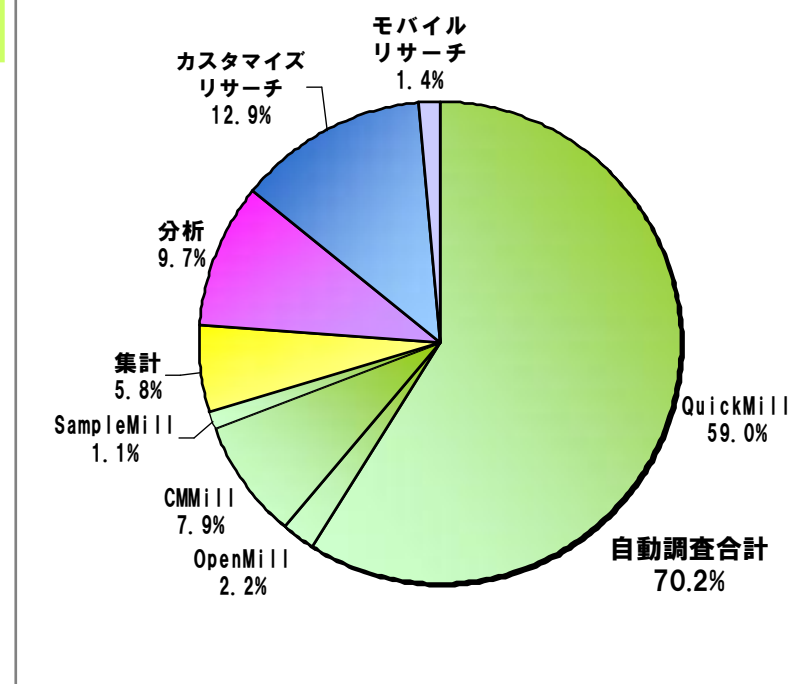
2005年6月期通期業績予想

2005年6月期 通期業績予想

(単位：百万円、%)

| | 2004年6月期 | 2005年6月期 | 対前年同期比 増減率 |
|------------|-----------|-----------|---------------|
| 売上高 | 2,077 | 3,500 | 68.5 |
| 経常利益 | 614 | 1,100 | 78.9 |
| 当期純利益 | 365 | 655 | 79.5 |
| 1株当たり当期純利益 | 3,318円44銭 | 5,398円24銭 | 62.7 |

2005年6月期売上構成比（計画）



2005年6月期中間期の取り組み

目標とする経営指標 中間期進捗

- ・ クライアント社数 1,272社(+270)
- ・ クライアント窓口数 3,188窓口(+743)
- ・ 売上高経常利益率 33.6%

(注)カッコ内は対前期末(04.6末)比増減

目標とする経営指標(05.6期 通期)

- ・ クライアント社数 1,500社
- ・ クライアント窓口数 3,600窓口
- ・ 通期の売上高経常利益率30%以上

当期の取り組み 中間期進捗

- ・ **SR*チーム・営業企画チームの設置**
消費財メーカー・サービス業などの顧客開拓が
伸展。大型顧客の開拓にも寄与。
- ・ **AIRs Ver.3開発に着手**
- ・ **MobileMill、DiaryMill、Keyman'sMill
をリリース**
05年2月にはGlobalMillもリリース
- ・ **ネットリサーチ総研**
実験調査結果の営業・運用へのフィードバックが
進む。

*SR=セールスリサーチャー

05.6期の取り組み

- ・ 営業力の強化
- ・ システムの増強
- ・ サービスバリエーションの拡充
- ・ リサーチのクオリティの向上

海外市場調査サービス

Global Mill™ (グローバルミル)

- ◆ 海外調査パネルを管理する(株)エー・アイ・ピーとの共同サービス。
- ◆ (株)エー・アイ・ピーは、アジア・北米・ヨーロッパなど世界25カ国、約458万人の調査パネルのネットワークを管理。
- ◆ 特長：
 - ① 従来手法に比べ、約2分の1のコストで海外市場調査が可能。
リサーチ期間は1週間程度。
 - ② 複数カ国同時に行う調査にも対応。
- ◆ 顧客窓口、調査票審査をマクロミルが担当することで、調査結果をマクロミル品質で提供。

海外市場調査 サービス開始の背景

【日本におけるマーケティングリサーチ】 ネットリサーチ認知度・浸透度の向上

- ◆ 消費財メーカー等へネットリサーチが浸透。
- ◆ 海外向けの製品を製造・販売する企業に海外市場調査ニーズあり。
- ◆ 北米・欧州を対象国とする調査のニーズが高い。

【国内→海外案件の顕在ニーズ】
ワンストップで高品質の
海外調査のニーズ

【海外におけるマーケティングリサーチ】 ネットリサーチ市場の拡大

- ◆ 欧州：「ネットリサーチは今後10年以内に
主要な調査手法になる」
出所：Research World
- ◆ 米国：ネットリサーチの市場規模
04年\$967mil→05年\$1,123mil (E)
出所：INSIDE RESEARCH

【海外→国内案件の潜在ニーズ】
欧米調査会社・企業の
複数カ国での同時調査のニーズ

 GlobalMill™

